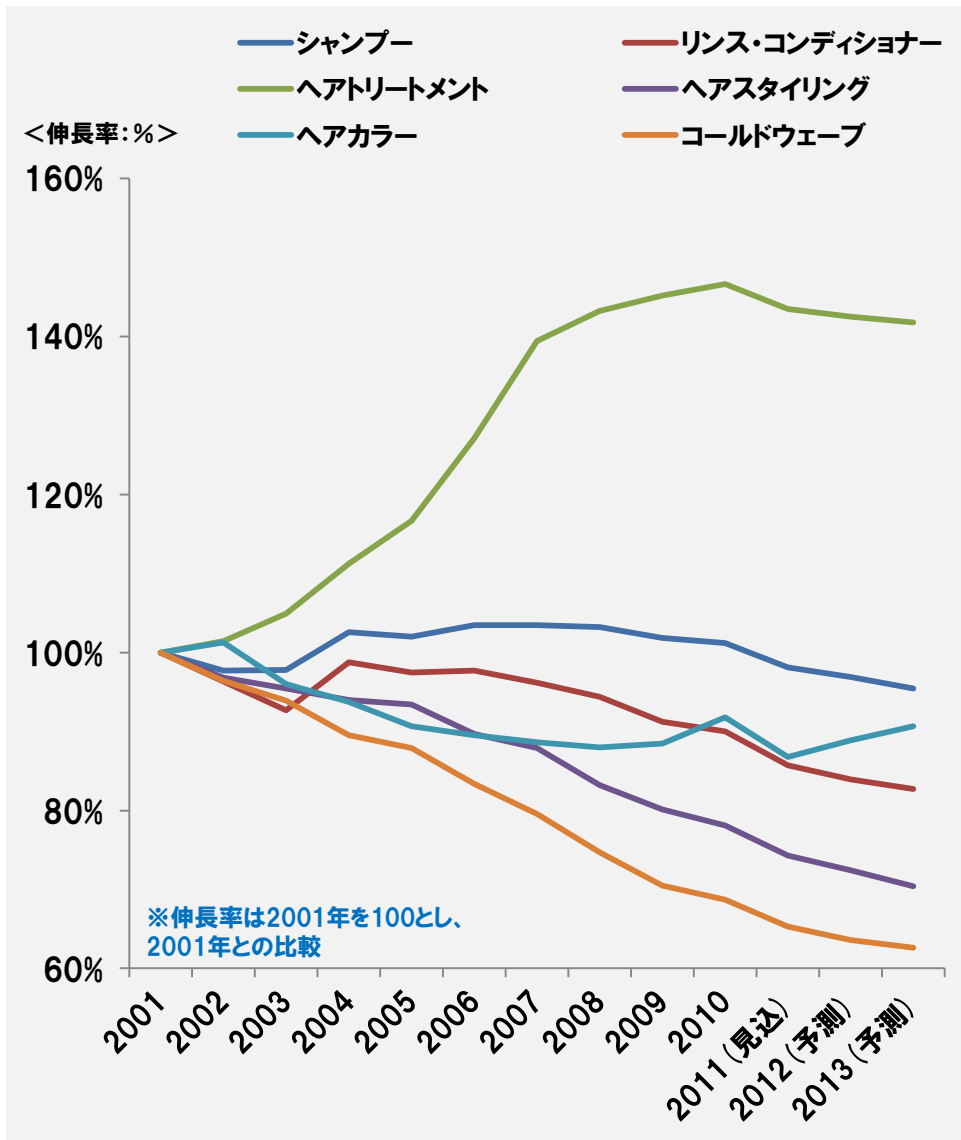


# 1. ヘアケア市場の分野別伸長率



(株富士経済調べ)

2001年を100としたときの伸長率は左のグラフの通り。

主力のシャンプー分野は増減を繰り返しており、販売金額は1,400億円前後を推移している。

ヘアトリートメント分野は唯一好調推移を続けている。

ヘアカラーは「利尻ヘアカラートリートメント」などヒット商品の登場により、若干回復傾向である。

リンス・コンディショナー、ヘアカラー、ヘアスタイリング、コールドウェーブは低迷している。

特に、リンス・コンディショナーは、リンス・コンディショナーを使用せず、そのままヘアトリートメントを使用する消費者が増加していることなどから、減少している。